

# みずほU.S.ハイイールドオープン Aコース (為替ヘッジあり) / Bコース (為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／債券

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の米国ドル建ての高利回り債（以下「ハイイールド債」といいます。）に投資を行い、信託財産の成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2025年6月10日～2025年12月8日

第252期	決算日：2025年7月7日
第253期	決算日：2025年8月7日
第254期	決算日：2025年9月8日
第255期	決算日：2025年10月7日
第256期	決算日：2025年11月7日
第257期	決算日：2025年12月8日

Aコース (為替ヘッジあり)

第257期末 (2025年12月8日)	基準価額 4,831円
	純資産総額 9,158百万円
第252期～ 第257期	騰落率 2.8%
	分配金合計 120円

Bコース (為替ヘッジなし)

第257期末 (2025年12月8日)	基準価額 6,169円
	純資産総額 58,806百万円
第252期～ 第257期	騰落率 12.3%
	分配金合計 120円

(注1) 謄落率は分配金再投資基準価額の謄落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

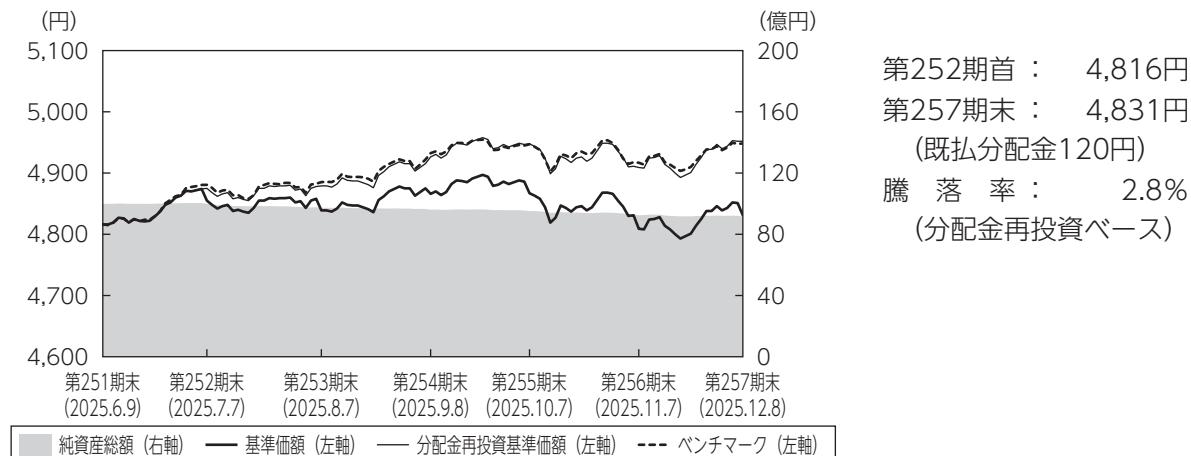
アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

### ■ みずほU.S.ハイイールドオープン Aコース（為替ヘッジあり）

#### ■ 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・インデックス (円ヘッジベース)) は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。なお、ベンチマークについては後掲の<当ファンドのベンチマークについて>をご参照ください。

#### ■ 基準価額の主な変動要因

「LA米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」受益証券への投資を通じて米国ハイイールド債に投資し、為替ヘッジを行った結果、米国ハイイールド債市場が上昇したことから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は上昇しました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第252期～第257期		項目の概要	
	(2025年6月10日～2025年12月8日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬 (投信会社)	37円 (21)	0.769% (0.440)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,850円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(13)	(0.275)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	( 3)	(0.054)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 ( 1) ( 0) ( 0)	0.028 (0.026) (0.001) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	39	0.797		

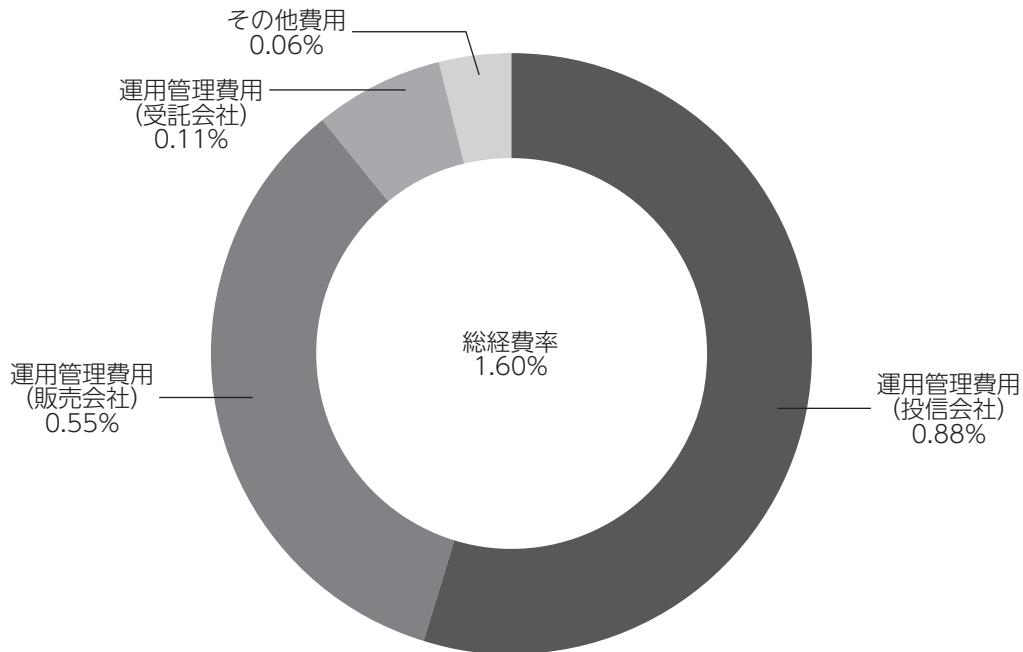
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)****◆総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



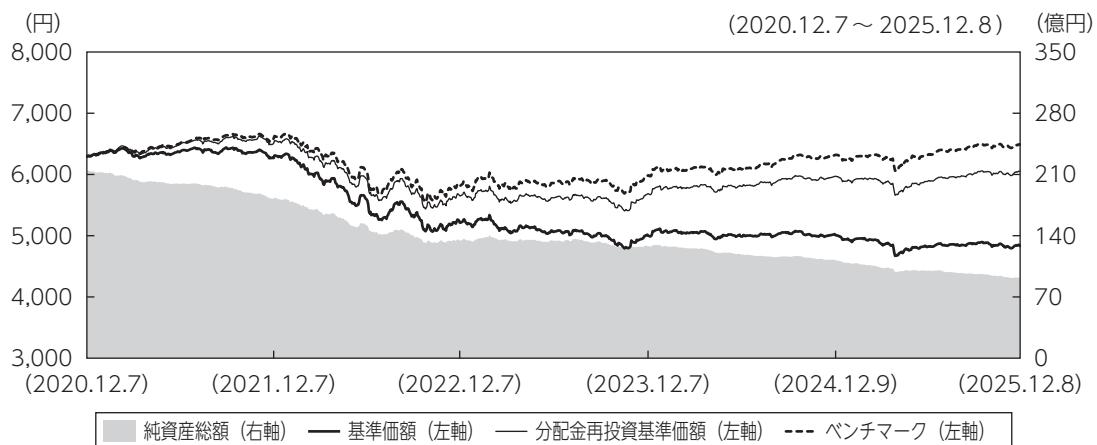
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

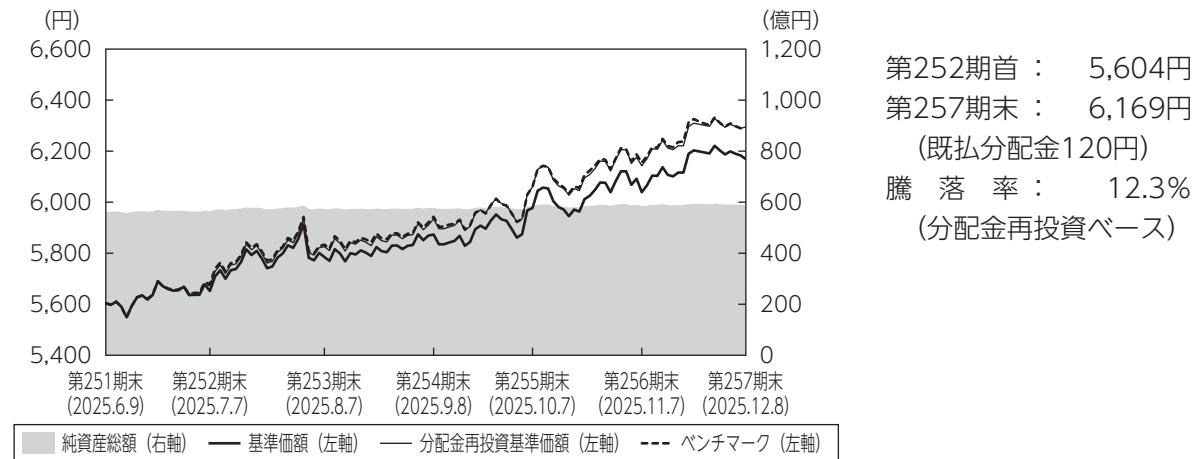
(注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・インデックス (円ヘッジベース)) は、2020年12月7日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2020年12月7日 期首	2021年12月7日 決算日	2022年12月7日 決算日	2023年12月7日 決算日	2024年12月9日 決算日	2025年12月8日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	6,291	6,267	5,214	5,003	5,009	4,831
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	240	240	240	240	240
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	3.4	△13.1	0.6	5.0	1.3
ベンチマークの騰落率 (%)	—	4.7	△11.7	2.8	5.6	2.7
純資産総額 (百万円)	21,433	18,216	13,433	12,804	11,193	9,158

(注) ベンチマークは、同米ドルベース (出所: ICE Data Indices, LLC (使用許諾済)) をもとにヘッジコストを考慮し算出したものです。なお、指数算出にあたっては基準価額への反映を考慮して前営業日の数値を採用しています (以下同じ)。

## ■ みずほU.S.ハイイールドオープン Bコース (為替ヘッジなし)

## ■ 基準価額等の推移



## ■ 基準価額の主な変動要因

「U.S.米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」受益証券への投資を通じて米国ハイイールド債に投資した結果、米ドルが対円で上昇したことや米国ハイイールド債市場が上昇したことから、基準価額(税引前分配金再投資ベース)は上昇しました。

## 1万口当たりの費用明細

項目	第252期～第257期		項目の概要	
	(2025年6月10日～2025年12月8日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬 (投信会社)	45円 (26)	0.769% (0.440)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,887円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(16)	(0.275)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	( 3)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 ( 2) ( 0) ( 0)	0.026 (0.025) (0.001) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	47	0.795		

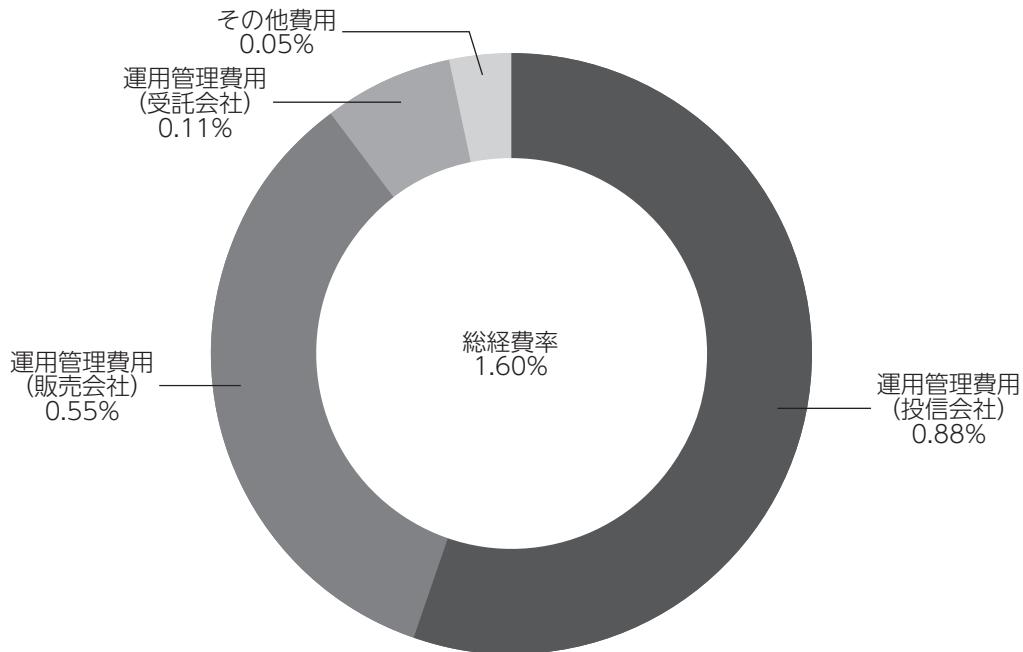
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)****◆総経費率**

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.60%です。



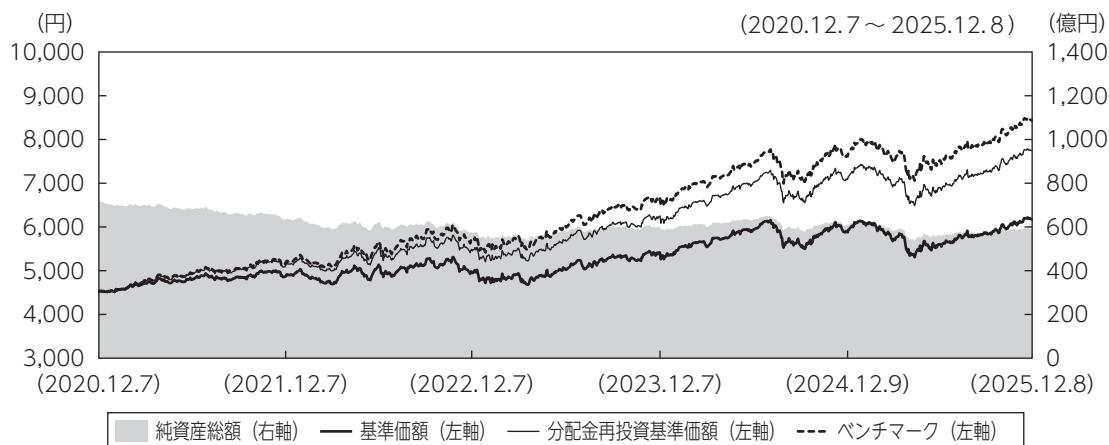
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・インデックス (円ベース)) は、2020年12月7日の基準価額に合わせて指数化しています。

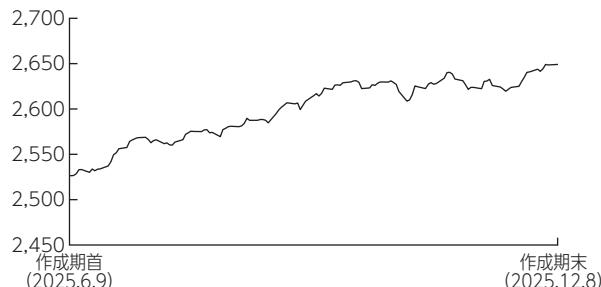
	2020年12月7日 期首	2021年12月7日 決算日	2022年12月7日 決算日	2023年12月7日 決算日	2024年12月9日 決算日	2025年12月8日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	4,522	4,869	4,975	5,405	5,876	6,169
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	240	240	240	240	240
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	13.2	7.2	13.9	13.4	9.4
ベンチマークの騰落率 (%)	—	14.7	10.0	16.8	14.2	10.9
純資産総額 (百万円)	71,537	63,332	57,579	59,972	60,482	58,806

(注) ベンチマークは、同米ドルベース (出所 : ICE Data Indices, LLC (使用許諾済)) をもとに当社が独自に円換算したものです。なお、指数算出にあたっては基準価額への反映を考慮して前営業日の米ドルベースの指値値を当日の米ドル為替レート (対顧客電信売買相場仲値) で円換算しています (以下同じ)。

## ■ みずほU.S.ハイイールドオープン Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

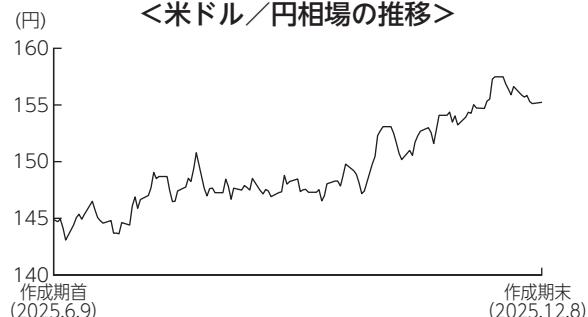
## ■ 投資環境

## &lt;米国ハイイールド債（米ドルベース）の推移&gt;



(注) 米国ハイイールド債（米ドルベース）は、ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・インデックス（米ドルベース）です。

## &lt;米ドル／円相場の推移&gt;



米国ハイイールド債市場は、上昇しました。

9月下旬にかけては、米国の消費や設備投資が堅調を維持する一方で、労働市場の減速を受け利下げ期待が高まることから上昇基調で推移しました。その後は、米大統領が対中関税の大幅引き上げを示唆したことなどを受けたリスク回避姿勢の高まりから下落する場面もありましたが、作成期末にかけては、米政府機関再開への期待や利下げ観測が再び高まることから上昇しました。

対米国国債スプレッドは、作成期を通じて縮小しました。

米ドルは対円で上昇しました。作成期初は上昇する場面もありましたが、その後は強弱材料が交錯する中で一進一退で推移しました。10月以降は本邦の自民党総裁選での高市氏勝利を受け、財政拡張が意識されたことや、日銀による早期利上げ観測の後退などから上昇基調で推移しました。

## 【ポートフォリオについて

### ●みずほU.S.ハイイールドオープン Aコース（為替ヘッジあり）

「L.A.米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、組入外貨建資産に対して為替ヘッジを行いました。

### ●みずほU.S.ハイイールドオープン Bコース（為替ヘッジなし）

「L.A.米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。なお、組入外貨建資産に対しては、為替ヘッジを行いませんでした。

### ●L.A.米国ドル建てハイイールド債マザーファンド

格付別構成比率では、B格やB B格を中心に保有しました。ベンチマーク対比（決算日時点）では、B B格をアンダーウェイト、B格、C C C格をオーバーウェイトとしました。

業種別構成比率では、素材やエネルギーなどの比率を高めとしました。ベンチマーク対比では、素材や資本財などをオーバーウェイトにした一方、メディアや電機・テクノロジーをアンダーウェイトとしました。

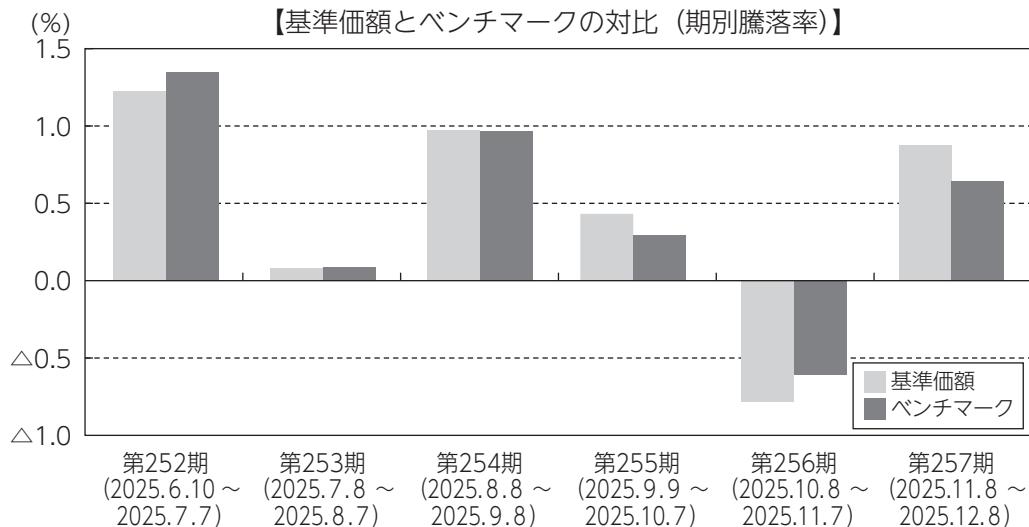
債券の組入比率は高位を維持しました。

組入外貨資産に対して為替ヘッジは行いませんでした。

## ■ みずほU.S.ハイイールドオープン Aコース（為替ヘッジあり）

## ■ ベンチマークとの差異について

「L.A.米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」受益証券への投資を通じて米国ハイイールド債市場に投資した結果、基準価額の騰落率（税引前分配金再投資ベース）は、ベンチマークを0.1%上回る結果となりました。銘柄選択がプラスに寄与し、信託報酬などのマイナス要因を上回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当分成期の収益分配金は、安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準、市場動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期	第257期
	2025年6月10日 ～2025年7月7日	2025年7月8日 ～2025年8月7日	2025年8月8日 ～2025年9月8日	2025年9月9日 ～2025年10月7日	2025年10月8日 ～2025年11月7日	2025年11月8日 ～2025年12月8日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.41%	0.41%	0.41%	0.41%	0.41%	0.41%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	198円	199円	204円	204円	208円	213円

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

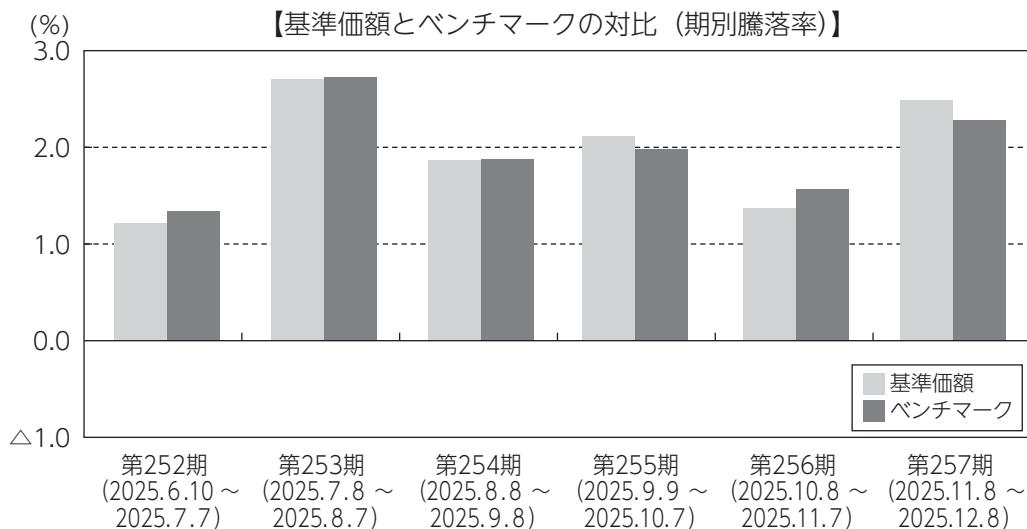
(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3)「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ みずほU.S.ハイイールドオープン Bコース (為替ヘッジなし)

### ベンチマークとの差異について

「L.A.米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」受益証券への投資を通じて米国ハイイールド債市場に投資した結果、基準価額の騰落率（税引前分配金再投資ベース）は、ベンチマークと概ね同様の結果となりました。銘柄選択がプラスに寄与した一方、信託報酬などがマイナス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当分成期の収益分配金は、安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準、市場動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期	第257期
	2025年6月10日 ～2025年7月7日	2025年7月8日 ～2025年8月7日	2025年8月8日 ～2025年9月8日	2025年9月9日 ～2025年10月7日	2025年10月8日 ～2025年11月7日	2025年11月8日 ～2025年12月8日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.35%	0.34%	0.34%	0.33%	0.33%	0.32%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	1,410円	1,422円	1,434円	1,443円	1,458円	1,472円

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●みずほU.Sハイイールドオープン Aコース（為替ヘッジあり）

「L.A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」の組入れを高位に維持する方針です。また、組入外貨建資産に対して、為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。

### ●みずほU.Sハイイールドオープン Bコース（為替ヘッジなし）

「L.A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド」の組入れを高位に維持する方針です。また、組入外貨建資産に対して、為替ヘッジを行いません。

### ●L.A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド

米国ハイイールド債を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を目指します。

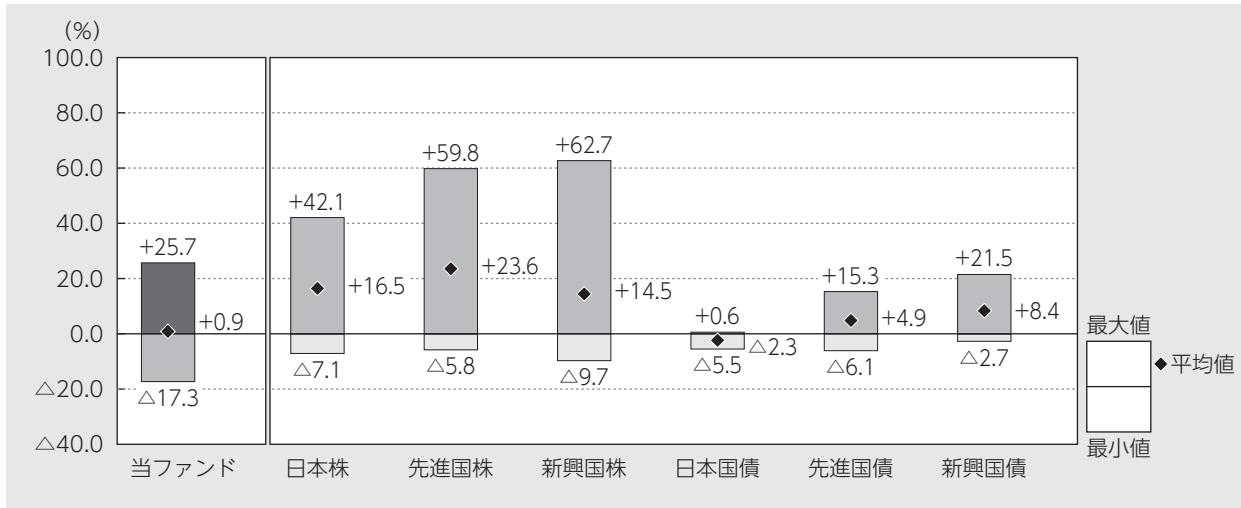
引き続き定性分析・定量分析に市場環境分析を加え、良質な資産と優良な経営陣を持つ企業を重点的に抽出し、的確な銘柄選択に努めることによりリターンを追求して参ります。

## 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2004年6月30日から無期限です。	
運 用 方 針	米国の米国ドル建てのハイイールド債に投資し、信託財産の成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主要投資対象	みずほUSハイイールドオープン Aコース(為替ヘッジあり)/ Bコース(為替ヘッジなし)	L A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお債券に直接投資する場合もあります。
	L A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド	主として米国の米国ドル建てのハイイールド債に投資します。
運 用 方 法	<p>L A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド受益証券を通じて、米国の米国ドル建てのハイイールド債に投資を行います。</p> <p>実質組入外貨建資産について、Aコースは原則為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図り、Bコースは原則為替ヘッジを行いません。</p> <p>L A米国ドル建てハイイールド債マザーファンドの運用指図に関する権限はロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシーに委託します。</p>	
分 配 方 針	年12回(原則毎月7日)決算を行い、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます)等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として安定した分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

## ■ みずほU Sハイイールドオープン Aコース (為替ヘッジあり)



2020年12月～2025年11月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファン

ドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

## \*各資産クラスの指標

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……NOMURA-BP国債

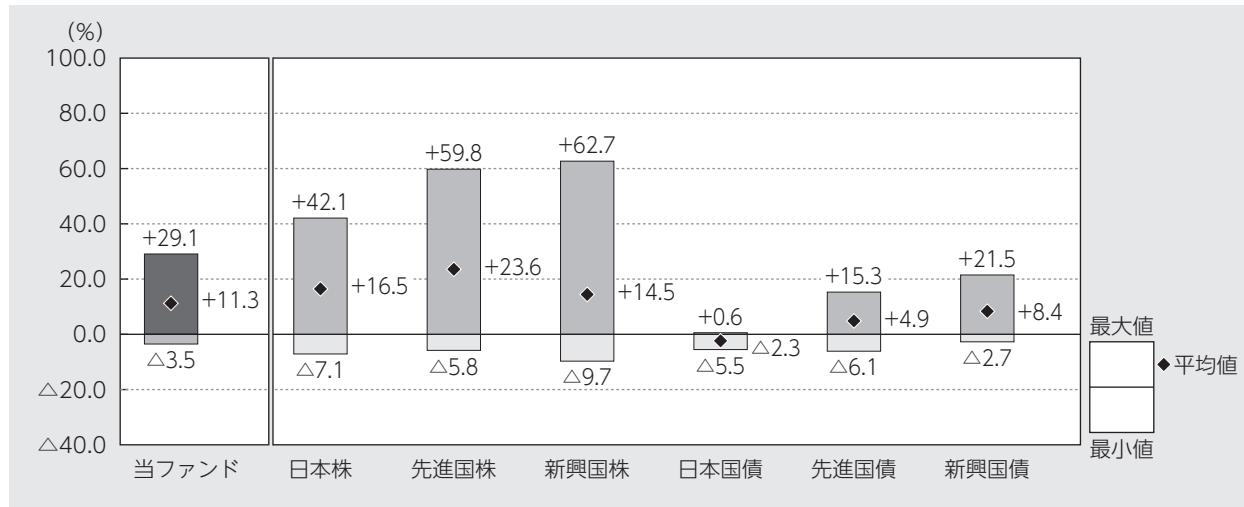
先進国債……FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……JPモルガンGBI-EMグローバル・デイバーシファイド（円ベース）

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について」をご参照ください。

## ■ みずほU Sハイイールドオープン Bコース (為替ヘッジなし)



2020年12月～2025年11月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

### \*各資産クラスの指標

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### ■ みずほU Sハイイールドオープン Aコース (為替ヘッジあり)

### ■ 当ファンドの組入資産の内容 (2025年12月8日現在)

#### ◆組入ファンド等

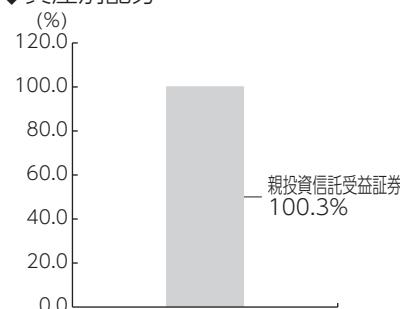
(組入ファンド数：1ファンド)

	第257期末
	2025年12月8日
U S米国ドル建てハイイールド債マザーファンド	100.3%
その他	△0.3

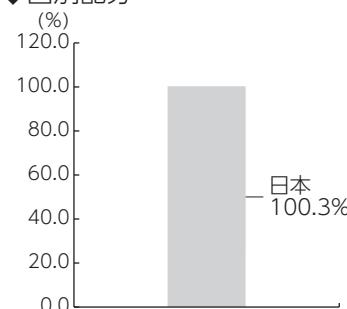
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

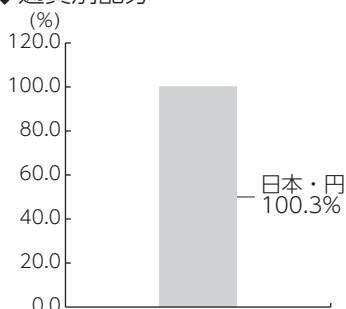
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 当ファンドでは、実質組入外貨建資産に対して、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

## 純資産等

項目	第252期末	第253期末	第254期末	第255期末	第256期末	第257期末
純資産総額	9,986,780,337円	9,720,994,502円	9,602,752,791円	9,517,069,426円	9,248,601,473円	9,158,425,165円
受益権総口数	20,571,904,477口	20,087,011,300口	19,733,918,483口	19,553,520,584口	19,230,871,411口	18,957,857,561口
1万口当たり基準価額	4,855円	4,839円	4,866円	4,867円	4,809円	4,831円

(注) 当作成期間（第252期～第257期）中における追加設定元本額は187,562,886円、同解約元本額は1,959,735,638円です。

## ■ みずほU Sハイイールドオープン Bコース (為替ヘッジなし)

### 当ファンドの組入資産の内容 (2025年12月8日現在)

#### ◆組入ファンド等

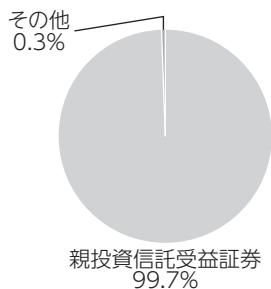
(組入ファンド数: 1 ファンド)

	第257期末 2025年12月8日
L A米国ドル建てハイイールド債マザーファンド	99.7%
その他	0.3%

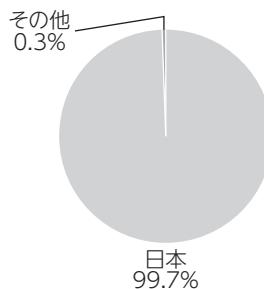
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

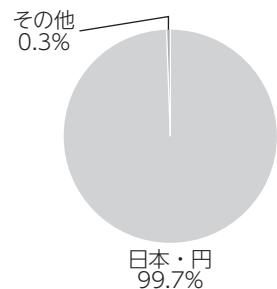
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

### 純資産等

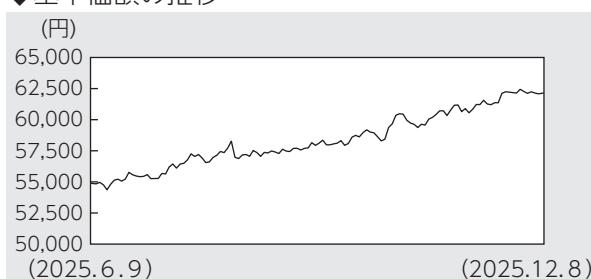
項目	第252期末 2025年7月7日	第253期末 2025年8月7日	第254期末 2025年9月8日	第255期末 2025年10月7日	第256期末 2025年11月7日	第257期末 2025年12月8日
純資産総額	56,456,305,061円	57,360,737,293円	57,713,981,984円	58,328,608,957円	58,409,124,164円	58,806,237,815円
受益権総口数	99,885,073,358口	99,151,816,440口	98,273,716,947口	97,591,832,408口	96,725,968,286口	95,323,805,487口
1万口当たり基準価額	5,652円	5,785円	5,873円	5,977円	6,039円	6,169円

(注) 当作成期間 (第252期～第257期) 中における追加設定元本額は1,012,476,771円、同解約元本額は6,195,055,686円です。

## 組入ファンドの概要

【LA米国ドル建てハイイールド債マザーファンド】(計算期間 2025年6月10日～2025年12月8日)

### ◆基準価額の推移



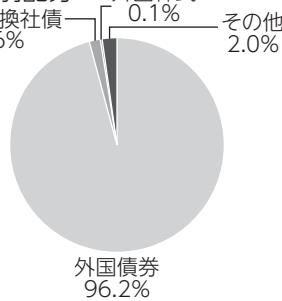
### ◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
VENTURE GLOBAL LNG INC 9.5 02/01/29	アメリカ・ドル	0.7%
SINCLAIR TELEVISION GROU 8.125 02/15/33	アメリカ・ドル	0.6
WARNERMEDIA HOLDINGS INC 5.05 03/15/42	アメリカ・ドル	0.6
X.AI LLC/X.AI CO ISSUER 12.5 06/30/30	アメリカ・ドル	0.5
NISSAN MOTOR CO 4.81 09/17/30	アメリカ・ドル	0.5
PERRIGO FINANCE UNLIMITE 06/15/30	アメリカ・ドル	0.5
CHS/COMMUNITY HEALTH SYS 5.25 05/15/30	アメリカ・ドル	0.5
RAND PARENT LLC 8.5 02/15/30	アメリカ・ドル	0.4
CLEVELAND-CLIFFS INC 7.5 09/15/31	アメリカ・ドル	0.4
SCRIPPS ESCROW II INC 5.375 01/15/31	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数		654銘柄

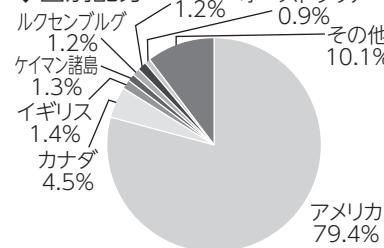
### ◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	15円 (15) ( 0)	0.026% (0.026) (0.000)
合計	15	0.026
期中の平均基準価額は58,402円です。		

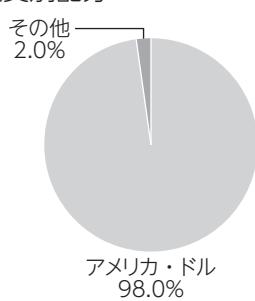
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

## ＜当ファンドのベンチマークについて＞

### ●ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・インデックス

ICE Data Indices, LLC (「ICE Data」)、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、明示又は默示のいずれかを問わず、インデックス、インデックス・データ、及びそれらに含まれ、関連し、又は派生する一切のデータを含めて、商品性又は特定の目的若しくは使用への適合性の保証を含む一切の表明及び保証を否認します。ICE Data、その関係会社又はそれらの第三者サプライヤーは、インデックス、インデックス・データ若しくはそれらの構成要素の適切性、正確性、適時性又は完全性について、なんら損害賠償又は責任を負わず、インデックス、インデックス・データ及びそれらの全ての構成要素は、現状有姿において提供されるものであり、自らの責任において使用いただくものです。ICE Data、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、アセットマネジメントOne(株)又はその製品若しくはサービスを後援、推薦又は推奨するものではありません。

## ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞

●「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指標の指値および同指標にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指標の算出、指値の公表、利用など同指標に関するすべての権利・ノウハウおよび同指標にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。

●「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指標で、日本を除く世界の主要先進国の株価指標を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指標に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指標で、新興国の株価指標を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指標に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指標です。同指標の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指標の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指標はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指標に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

●「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指標です。同指標に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

